

地域密着型特別養護老人ホームわかば
令和7年度 第6回 運営推進会議

施設長	作成

開催日時		令和8年2月25日(水) 午前11時～午前11時30分	
開催場所		特別養護老人ホームわかば 1階 会議・研修室	
サービス区分		地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	
出席者の状況	委員（職種）	委員数（9）名／出席（4）名	
		（利用者代表）様	（ご家族代表）様
		－（地域代表）様	－（市町村職員）様
		－（第三者委員）様	－（知見を有する者）様
	職員（役職）	（特養わかばイースト施設長）	
		（特養わかば生活相談員）	
		－（特養わかば施設長）－	
報告事項		出席者紹介 ● 活動状況報告 ● サービスの質の向上にかかる事項 ● その他、意見交換	

次第

出席者：別添資料（スライド⑮）に構成メンバーを記載。

第6回の開催にあたり、委員（地域代表、市町村職員、第三者委員、管理者の川俣）が業務都合による欠席となる報告が行われた。

● 地域着型特別養護老人ホームわかばの活動状況報告

1. 活動状況報告（スライド③～⑤）

令和7年12月～令和8年1月度期間における稼働件数推移について報告。

● 男女別稼働件数推移

12月度は満床稼働100%で推移、1月度は入院空床7日間、退所空床10日の延べ17日間の稼働減（99.2%）。

● ユニット別稼働件数推移

先述の入退に伴う入院空床がBユニットと退所空床がBユニットで発生。

● 要介護度別利用者数推移

1月度は28名の在籍で終了。

要介護度3認定者 4名（14%）

要介護度4認定者 15名（54%）

要介護度5認定者 9名（32%）

2. ユニット別平均要介護度、平均年齢（スライド⑥）

施設全体平均要介護度は4.2（女性：4.2 男性：4.0）。

年代構成としては70歳代× 1人、80歳代×10人、90歳代×18人。

• サービスの質の向上にかかる事項

3. 人員体制 (スライド⑦)

介護職員に占める介護福祉士の割合 (15名中11名 = 73.0%)。

15名のうち、1名は産休取得中。

実務者研修修了者1名、初任者研修受講予定者2名 (1名は修了書交付待ち)。

4. 事業所の取組み (スライド⑧)

- 嘱託医の往診 2回/月 (隔週(第1・3)月曜日)
- 理美容サービス 1回/月 (不定期で追加日程を設けている)
- セブンミール 2回/月 (第2・第4木曜日) 開催
- 2025年度神農祭 12/13開催 (iKEYAKU グループ懇親会)
- ゆり支援学校就労会議 1/21
- 身体拘束廃止委員会 1回/月

毎月の月次部門会議において不適切なケアを含む該当事案がないことを確認された報告。また、やむを得ない事情の場合の手順や対応についても確認を実施していることも報告される。

- 見守り支援機器等活用委員会
大きな機器の不具合等なくケアに活用できている。

5. 職員研修状況 (スライド⑨)

年次研修実施報告として配布報告資料の通り。

※なお、研修に参加できない職員は全員レジュメに沿ったレポート提出を義務付ける。

6. 苦情、事故、ヒヤリハットについて (スライド⑩~⑬)

- ヒヤリハット報告
配布資料の通り。通期延べ報告件数としては17件。
- 事故報告
配布資料の通り。通期延べ報告件数としては56件。
- 苦情に関して、施設やケアに対する苦情の受付や相談はなし。
- ヒヤリハット分類 (通期)
内訳として転落・転倒・誤薬分類が10.0%、次いで異食・誤飲・その他が5%。
転倒事案として、巡回のため訪室した際に指定位置に止める車いすが違う位置にあり、車いすを指定位置に戻そうと動かした際、車いすのブレーキがかかっていなかった。
→お客様が居室で過ごしている際の車いすの置き場所の徹底とブレーキの確認。
転落事案として、夜間、離床センサーの反応に訪室した際、ベッドサイドに座り立ち上がろうとしているところを発見。
→日中、落ち着かず混乱が見られており、状態像の申し送りの徹底と ICT を活用した

睡眠状態、行動観察の徹底を図る。

- 事故分類（通期）

内訳として外傷45.3%、転倒24.5%、転落18.9%、離苑・誤飲が3.8%。

転倒事案として、訪室した際ベッド下に座っているところを発見。お客様より「ズボンを脱ごうとし転んだ」との話があった。

→不眠時薬内服後、衣服からパジャマへ自力で着替えようとした際、ふらつき転倒。パジャマへ着替えたあと、不眠時薬を服用していただく事に変更。

転落事案として、リビングで過ごしていた他お客様より床に座っている人がいるとの声あり。お客様自身より「床に座りたかった」と。興奮状態であり、幻聴・幻覚もみられた。

→リビングで車いすに座って過ごしていたが、ご自身で車いすブレーキを外し立ち上がった際に車いすから転落。

- 参加者からの意見・ご提案等について、

（ご家族様代表）

- 面会時に手に汗をかいていることもあり、できれば手浴をお願いしたい。正月の面会時に母から「おめでとう」との発語を聞き、職員さんの日頃の話しかけがあって聞けたと思う。ありがたい。

（市基幹包括支援センター職員）

（第三者委員）

（相談員）

（特養わかばイースト施設長）

次回の開催予定月は偶数月の4月度の開催として調整。